

小学生県外体験学習のボランティアに参加して

川根高等学校 2年 小玉真也

わたしの夢は、社会福祉士や介護福祉士になることです。この職業は、年齢、性別に関係なく、さまざまな人とかわる仕事です。しかしわたしは、人見知りや激しく、かなり奥手な性格です。この性格を直したいと考え、今回の研修に参加しました。わたしは昨年参加し、今年で2回目になります。ほかのメンバー8人のうち、わたしを含めた3人は昨年参加していたので、今年は自分たちが引張っていかなくてはと、張り切っていました。それと同時に、わたしはリーダーでもあるため、責任を持って役割を果たそうという思いもありました。

当日、待ち合わせの場所からバスに乗り込みました。すると、元気な声で小学生のみんなが迎えてくれ、とてもうれしく思いました。事前の顔合わせで、みんなと会っているのに、打ち解けるのに長い時間はかかりませんでした。バスの中では、車酔いを一番心配しました。8時間ずっとバスの中だったので、みんなが体調を崩してしまわないか気になりました。でも、そんな心配をよそに、みんなはずっと元気。その元気を分け与えてもらったおかげか、誰も車酔いすることなく1日目の研修に向かうことができました。

1日目の研修が終了しました。さすがにみんな疲れているかと思いましたが、実はまだまだ元気。みんな寝るまで飛び回っていました。でも部屋が暗くなつたと思つたらすぐにみんなの寝息が聞こえてきました。やはり疲れていたのだでしょう。自分にもこんな時期があつたなど少し懐かしくなりました。

2日目は、朝早くから地引網をしました。「昨日の疲れなんかないぞ」と言わんばかりの声で、長さ100メートル近くある網をあつという間に上げてしまいました。網には大小さまざまな魚がキラキラ光っていました。この日は糸魚市立磯部小学校との交流会も。お互いの住んでいる地域の自慢話や方言の違いにびっくりし、とても楽しい時間を過ごしました。その後は、海水浴、砂の造形大会を実施しました。砂の造形大会では、班のみんなと協力し合つてつくることができ、いい思い出になりました。

最終日、お世話になつた「竹春館」をあとにし、JAひすいライスセンターに向かいました。新潟といえは米どころ。辺り一面は田んぼだらけでした。ご飯もとてもおいしかったです。センターの倉庫には、お米が一トン入った袋が山積みになっていました。これが全国に出回つていくなんて、想像がつきませんでした。

帰りのバスの中では、この3日間自分に何ができたのかをずっと考えていました。班のみんなの笑顔を見て、ちゃんとリーダーとして過ごせたなど実感できました。

最後に団長に「ありがとう」と言われたとき、肩の力が抜けて、自分の中にとっても大きな達成感が生まれました。

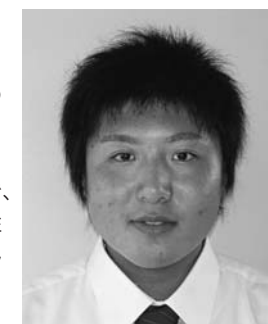
今回の研修を通して、わたしの人見知りが、かなり解消されたと思います。話しかけることが苦手でしたが、今では自分から積極的に話しかけることが多くなりました。

来年は受験生なので参加できるかわかりませんが、できることならまた参加したいです。最後に、5年生のみんな、高校生ボランティアの人たちを見かけたら、また元気な声であいさつしてください。3日間ありがとうございました。



▶海水浴・砂の造形大会にて。班のみんなが協力しあって砂の造形をつくることができた。

▶今回の研修に参加したことで、自分から人に話しかける積極性が生まれたと話す小玉真也さん



column

ちゃっきり娘養成講座第4回
世界に一つ・わたしのスカーフ

1日目：畑作業 2日目：藍の生葉染めを体験



平栗の夢屋さんで、スカーフの藍の生葉染めに挑戦

ちゃっきり娘養成講座の第4回は8月22、23日の両日、農林業センターと平栗地区の夢屋さんを会場に開かれました。

1日目。今回の畑作業は、夏野菜の収穫と畑の整理です。たくさんのなす・ピーマン・ししとうを収穫したあと、畑に感謝を込めてきれいに整えました。次回はここに、秋冬野菜を植えます。

2日目は、平栗地区の夢屋さんで、藍の生葉染めを体験しました。その場で摘んだ藍の生葉で染液を作り、絹のスカーフを染めました。緑に染まったスカーフを流水にさらすと、美しい空色に変わり、参加者のみんなから驚きの声が上がりました。ちゃっきり娘のみんなは、自分で染めた世界に一つだけのスカーフを手にして、とってもうれしそうな顔をしていました。

exchange

千年の学校第8期専門講座
農産物づくり・蕎麦の種まき

会場：千年の畑（上岸）



12月、どんなメニューが誕生するか、今から楽しみです

専門講座・農産物づくり食体験コースでは8月22日、待ちに待った蕎麦の種まき作業を上岸の畑（愛称：千年の畑）で実施。他コースの学生も含め、総勢18人が参加しました。畑では、50センチ間隔のうねを作り、蕎麦の種を丁寧にまきました。そのあとは、種の上にやさしく土をかぶせていきました。涼しい時間にやろうと、午前中に作業を始めましたが、気温はたちまち30℃に。休憩時の冷茶もすぐなくなるほどの暑さでした。そばの種まき終了後は、6月にまいたきびを鳥の被害から守るため、畑の周りに杭を打ち網を張りました。このきびは1カ月後に収穫する予定です。

12月には、千年の学校合同講座を予定しており、今年収穫したきび・小豆・蕎麦を食材として、新しいメニューを紹介する予定となっています。

rediscovery

太陽光発電事業に参画

太陽光事業大手ノースエネックソーラー㈱と業務提携

ビルメンテナンスは島田支店へ

清掃一般・貯水槽清掃・空調維持管理・保守点検事業



—さわやかライフのお手伝い—
株式会社 E.A. フジワ
(旧社名) 株式会社藤田鉄工所

本社：上長尾 ☎ (56) 1329 島田支店 ☎ (33) 5222

小売りいたします お気軽にどうぞ
町内への配達もいたします
茶新坂本園

川根本町上岸110 ☎ 0547-59-2155

墓石・燈籠・各種石材加工

藤田石材店

川根本町上長尾861-35 ☎ 0547-56-1177
http://www.citydo.com/sp/0547-56-1177